

ひがしの子



佐久市立東小学校学校だより 令和2年4月号

【学校目標】 豊かな心をもち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

44名の新入生を迎え、全校児童285名で本年度が始まりました。よろしくお願いします。



新年度がスタートしたばかりですが、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大を受け、臨時休業となってしまいました。このような、全国

規模の長期にわたる休業は、長い教員生活でも初めての経験です。

このような中、①「子ども達の心身の健康」②「子ども達の学習」をどのように守り、実施していくかが最大の課題です。

佐久市では、休業中、週1回程度の分散登校をして児童・生徒の心身のケアと家庭学習の支援を行うようにしています。本校でも、4月20日・21日の分散登校をしました。一番心配した登下校は、5・6年生の班長さんを先頭に、1年生から1列になって整然と集団で歩行していました。まだ、何回も行っていない集団登校ですが、立派なものだと感心しました。

私の見た限りは、登下校時や授業時間、児童同士の接触は防げていました。しかし、始業前や休み時間などでは、職員も気をつけていましたが、児童同士の接触や、児童と教師の接触（特に低学年では、子ども達が先生に飛びついてくるなど）を完全に防ぐことは難しいと感じました。

最近の、コロナウイルス感染の広がりや、それを防ぐ社会の対応の状況を見たとき、本校では分散登校が100%安全とはいえないと感じました。そこで分散登校をやめて、別の方法で児童の心身のケアや、学習支援を行うことにしました。

① 心身のケアについて

現在、毎朝の体温測定を行ってオクレンジャーで送信して頂いていますが、これを徹底したいと思

います。現在、9割以上の返答がありますが、全員からの返答をお願いします。体温計が電池切れなどで使えなかったり手に入りにくい状況もあると聞いています。その様をご家庭がありましたら、学校へご相談下さい。

また、昨日から健康面以外にも、気になることを送信して頂いています。そのようなことも含めて把握をしてきたいと思います。気になることについては、各担任が、毎日確認し対応させていただきます。土曜・日曜・祝祭日も校長・教頭が確認し、緊急な事案には対応させていただきます。

なお、学年にもよりますが、できれば自分で検温し、平時の自分の体温を知っておくけると良いと思います。これからも健康を維持していくための大切な技能や知識になると思います。

② 家庭学習の支援

できる限り登校しなくても、学習資料が手に入るように、本校のホームページからお便りや課題のプリント答えなどを閲覧・印刷できるようにしたいと考えています。4月23日（金）の夕方から公開できるように準備を進めています。家庭で、印刷できない場合は、学校に取りに来て頂くようになりますが、見るだけで大丈夫なものもありますので、ご対応お願いいたします。

尚、分散登校については、佐久市内の学校で実施のするしないを含めて、方法も色々です。学校種や、学校規模、立地条件など様々な要因があり、全ての学校で全く同じことを行うのは、難しいです。どの学校でも、自校の児童・生徒たちにとって一番いい方法を考えて実施しています。本校では、分散登校をやらずに、先ほどのやり方をとりますが「分散登校をする・しない」ことのみで良い悪いの判断は、できないと考えます。

本校のやり方について、ご意見がありましたら学校までお問い合わせ下さい。さらによりよい方法を考えていきたいと思

（校長 大平）